

滋賀県公安委員会定例会議会議録等

第1 日時

平成30年7月19日（木）午後3時30分～午後5時10分

第2 出席者

1 公安委員会

堀井委員長、大塚委員、北村委員

2 県警察

警察本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長
首席監察官、警察学校長、情報通信部長

第3 議事の概要

1 協議事項

なし

2 報告事項

(1) 平成30年第1四半期における会計監査実施結果について

警務部長から、平成30年第1四半期における会計監査実施結果について報告があった。

(2) 平成30年度第1回「ワーク・エンゲイジメント調査」の実施結果について

警務部長から、平成30年度第1回「ワーク・エンゲイジメント調査」の実施結果について報告があった。その際、堀井委員長から、「今回の結果で得たデータをしっかりと分析し、今後の対策に活用していただきたい。」旨の発言があった。

(3) 平成30年6月中における情報公開請求等の状況について

警察から、平成30年6月中における情報公開請求等の状況について報告があった。

(4) 平成30年上半期の児童虐待取扱状況について

生活安全部長から、平成30年上半期の児童虐待取扱状況について報告があった。その際、大塚委員及び北村委員から「全国で重大な事件が発生しており、今後も児童相談所や教育委員会との連携した対策が必要である。」旨の発言が、堀井委員長から、「教育委員会との連携強化については公安委員会として何か後押しができるか考えたい。」旨の発言があった。

(5) 平成30年上半期のストーカー・DV事案の対応状況について

刑事部長から、平成30年上半期のストーカー・DV事案の対応状況について報告があった。その際、北村委員より「思ったよりも多くの件数がある。再犯防止など難しい部分もあるが、今後も地道に取り組んでいただき

たい。」旨の発言があった。

(6) 平成30年6月末の交通事故発生状況について

交通部長から、平成30年6月末の交通事故発生状況について報告があった。その際、堀井委員長、大塚委員から「体験型講習の実施等の地道な取組の成果が減少傾向につながっている。暑くなり事故多発が懸念される時期であるが、継続して対応していただきたい。」旨の発言があった。

3 その他

(1) 西日本豪雨に係る部隊派遣について

警備部長から、西日本豪雨に係る部隊派遣について報告があった。

(2) 当面の警護日程について

警備部長から、当面の警護日程について報告があった。

第4 個別報告・決裁関係

1 報告事項

刑事部長及び会計課から警察活動の課題等について報告があった。

2 決裁関係

(1) 公安委員会に対する苦情の申出に係る処理結果について

警察から、公安委員会に対する苦情の申出に係る処理結果について報告があり、これを了承した。

(2) 公安委員会に対する苦情の申出に係る回答について

警察から、公安委員会に対する苦情の申出に係る回答について説明があり、協議の上、原案のとおり決裁した。

(3) 公安委員会表彰の上申について

警察から、公安委員会表彰の上申について説明があり、協議の上、原案のとおり決裁した。

(4) 新公安委員会委員長の国外免許証署名（サイン）の作成について

警察から、新公安委員会委員長の国外免許証署名（サイン）の作成について説明があり、原案のとおり決裁した。

このページについてのお問い合わせ

滋賀県警察本部警務部総務課公安委員会補佐室

電話：077-522-1231